

「第7回多様な大都市制度実現プロジェクト会議」が開催されました

指定都市市長会では、本日、「多様な大都市制度実現プロジェクト」の第7回会議を開催しました。本プロジェクトは今年度から新たに2年間、取組期間を延長するとともに、今回の会議では、令和6年度の具体的な取組の方向性等について議論を行いましたので、お知らせします。

1 開催日時

令和6年5月20日（月）10：50～11：50

2 開催場所

都市センターホテル（東京都千代田区平河町2-4-1）

3 会議結果の主なポイント

＜令和6年度の具体的な取組の方向性＞

【取組の方向1】国や国会議員、経済界への積極的な働きかけ

- ・次期地方制度調査会において調査・審議項目とするための働きかけ【重点】
- ・「指定都市を応援する国会議員の会」全体会開催の呼びかけや説明【重点】
- ・経団連や経済同友会との意見交換、共同での発信等に向けた働きかけ【重点】

【取組の方向2】全国知事会や全国市長会等への理解の求め

- ・地方六団体をはじめ、新たな関係者等に対する積極的な働きかけ

【取組の方向3】広報等による機運醸成や説明・根拠資料の充実

- ・重点取組期間（9月～3月）の設定による指定都市が一体となった広報等の機運醸成
- ・特別市の必要性を説明するために必要な説明・根拠資料の充実【重点】

【取組の方向4】推進体制の整備等

- ・指定都市市長会における推進体制の強化
- ・関係市長による戦略調整の場の設置

※詳細は別紙をご参照ください。

※プロジェクト参加の13市

仙台市、さいたま市、千葉市、川崎市、横浜市、相模原市、静岡市、浜松市、名古屋市、神戸市、岡山市、広島市、熊本市

お問い合わせ先

指定都市市長会事務局（担当 渡邊・廣瀬）電話 03-3591-4772